

III 令和4年度 教育事業等

1 令和4年度 国立磐梯青少年交流の家 教育事業等実施一覧

No.	事業名	事業目的	事業内容	期間	対象	募集定員(予定)
(1) 次代を担う青少年の自立に向けた健全育成事業						
1	【モデル的事業(特色あるプログラム事業)】 【モデル的実践(実践研究事業)】 アクティブ・ジオキャンプ	自己効力感を高めるため家庭と連携し、「食育」と「運動習慣づくり」のアプローチによって、基本的な生活習慣を見直すきっかけづくりを図る。 冒険的な活動を通して、仲間と協働して困難を乗り越えるための技術や態度を培い、達成感や成就感を味わうとともに、長期キャンプの魅力を伝える。 大学の研究者等と協働で効果測定を実施し、研修支援プログラムを検証し、自然体験活動プログラムの高度化を目指す。	・食育教育(野外炊飯・栄養/バランスについて) ・食育体験(農業体験) ・サイクリング ・磐梯山ジオパークを活用したフィールドワーク(爆発火口遊・銅沼散策等) ・登山(磐梯山、安達太良山、猫崎岳、吾妻山等) ・水辺の活動(カヌー、シャワークライミング等) ・猪苗代一周チャレンジジョーク ・防災や減災に係る教育	7/24(日)～8/6(土)	小学5年生～ 中学3年生	20名
2	【課題を抱える青少年の支援事業】 生活自立支援キャンプ	課題を抱える子供を対象に、体験活動を通じて、子供たちが基本的な生活習慣を身に付ける機会を提供する。また、その課題を自らの問題と捉え、身近なところから取り組み、課題解決につながる新たな価値観を生み出す機会も提供する。	・体験活動の楽しさを感じるレクリエーションや野外遊びプログラム ・自立した生活を目指すプログラム ・協働することのよさを実感するプログラム ・基本的な生活習慣を身に付けるきっかけとなるプログラム	8/7(土)～7/4(日) 8/7(土)～7/10(日) 8/11/27(土)～11/28(日) 8/15(土)～1/16(日)	連携施設 (いわき育英会、 ピースふくしま)	30名
3	【課題を抱える青少年の支援事業】 交流キャンプ in Bandai	体験活動を通してコミュニケーション能力を育ませ、また将来に向けて良好な人間関係を築き、お互いを認め合いながら中学校生活を送ることができるよう支援する。	○1ギャップ解消支援 ・人間関係作り ・自然体験活動 ・協働することのよさを実感するプログラム ・基本的な生活習慣を身に付けるきっかけとなるプログラム	10/30(日)～11/5(土)	猪苗代町・磐梯町 小学4年生～ 小学6年生	50名
4	【青少年教育に関するモデル的実践(地域探究プログラム)】 地域探究プログラム (学校・団体参加型)	オリエンテーション合宿を通して、ものごとを探究する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力等について学ぶ。多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた地域での実践活動を通して、郷土や自然に愛着をもち、新たな価値を創造する高校生を育成する。	○オリエンテーション合宿 ・遊覧所巡遊について ・自然災害防災について ・磐梯山登山 ・基本的な生活習慣を身に付けるきっかけづくりとなるプログラム	8/4/14(木) 8/5/6(金) 8/5/13(金) 8/5/20(金) 8/6/2(木)～6/3(金) 8/6/10(金) 8/6/17(金)	猪苗代高校生	80名程度
5	【青少年教育に関するモデル的実践(地域探究プログラム)】 高校生ふるさと探究プロジェクト (個別参加型)		○オリエンテーション合宿(地域での実践) ・自然体験・自然・環境に係る活動 ・社会体験・ボランティア活動 ・職業体験・生活や文化の体験 ・地域の伝統文化等 ・プレゼンテーション	7/16(土)～7/18(月)	高校生	20名 ※先着
6	【地域ぐるみ事業】 イングリッシュキャンプ	外国人講師と連携し、様々な国の言語や文化を体験させ、異文化理解や外国への興味・関心につながる活動を行う。	・様々な国の方々との交流(野外炊飯・ナイトハイク・レクリエーション・雪遊び等) ・外国語のコミュニケーション場面の設定 ・多様な文化や慣習についての理解深化(SDGsの観点より)	11/19(土)～11/20(日)	小学3年生～ 小学6年生	30名
7	【社会の要請に応える体験活動等事業】 開墾クエスト	親子を対象に、地域課題のひとつである「休耕田」の開拓に地域団体と連携して実施する。開墾体験のほか、開墾による水の流れがもたらす生態系の変化や特徴を学ぶとともに、単体減産農産物の生き物探検体験等を通して、地域の自然環境改善について考える。	・休耕田の開墾体験 ・水路開拓体験 ・収穫体験 ・食農体験 ・環境学習	8/5/22(日) 8/8/7(日) 8/10/2(日)	小学生を含む親子	30名程度
8	【社会の要請に応える体験活動等事業】 日本文化を楽しもう!	書初めや昔遊びに挑戦したり、書道パフォーマンスを鑑賞したりすることで、日本の伝統文化に親しめるようにする。また、正月文化を題材に異年齢や異世代の交流活動を行う。	・大判用紙を使用して書道体験 ・昔遊び(カルタ・凧あげ等) ・正月料理体験 ・書道パフォーマンス鑑賞	1/21(土)～22(日)	青少年(保護者も可)	50名
9	【地域ぐるみ事業】【連携事業】 リオン・ドールキッズプロジェクト	(株)リオン・ドールコーポレーション(以下リオン・ドール)と共催で事業を企画・実施することにより、当所及びリオン・ドール職員の長所を活かした体験活動プログラムと地域の特色等の見解を深め、地域の教育力向上につなげるとともに、より効果的な体験活動を地域の子供たちに提供できる機会とする。	・新劇体験 ・野外炊飯 ・望遠鏡作り ・天体の話	8/20(土)	小学生を含む親子	10家族30名
10	☆追加事業 【地域ぐるみ事業】 秋を満喫プチ登山	昨今、物価・原油価格の高騰や感染症拡大などにより、各家庭では子どもに野外での体験活動を行う機会が減少している。そこで、手軽な費用で参加できる家族向け事業を企画し、子どもをもつ家族に自然体験の場を提供する。	・親子で国立磐梯青少年交流の家の周辺を散歩する(往復3時間程度) ・家族対抗ゲームを実施 ※雨天時はキャンセルまたはクラフト体験の実施	11/3(木)	小学生を含む親子	10家族30名
11	【会津・山形「体験の風をおこそう」運動推進事業】 第6回いなわしろフェスティバル	関係機関や団体と連携し、体験活動や地域の魅力を広く発信する。	・関係機関や団体と連携し、創作活動や自然体験活動などの事業を展開する。	6/5(日)	家族など	日帰り参加 (1000名程度)
(2) 青少年教育指導者等の養成事業						
12	【ボランティア養成・研修事業】 ボランティアセミナー	「ボランティア養成共同カリキュラム」に準拠したプログラムを実施することにより、教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを行うことのできるボランティアを育成する。	・講義(青少年教育施設の現状と運営、ボランティア活動の意義) ・実習(普通救命救急講習、野外活動)	5/7(土)～5/8(日)	16歳以上	40名 ※先着
(3) 東日本大震災復興支援プロジェクト						
13	【東日本大震災復興支援】 【防災・減災教育事業】 「第8期福島こども未来塾 ～えがお輝くふくしまの未来～」	○東日本大震災に福島県や近県でどのようなことが起きていたかを調べ、震災を受けた人の気持ちを理解しながら、今、起こりうる災害に対する自助・共助・公助の精神を醸成する。 ○様々な学習・体験活動を通して、多面的・多角的な視点から自分のことを見つめ直し、未来への希望をもって行動できるようにする。 ○仲間と共に福島県の未来について考え、これから自分たちが福島県の復興を支えるために何が出来るかを考え、広く発信する。 ○未来塾生(高校生・大学生)OBOGをボランティアとして募集し、活動を通じて交流を深め、これまでの体験や経験を先輩塾生から学ぶ。	①開塾式 ②ダンスワークショップ～Heart Global ③スポーツワークショップ～USF ④防災教育～復興視察 ⑤防災教育・OBOG会 ⑥閉塾式	8/6/25(土)～6/26(日) 8/7/16(土)～7/18(日) 8/9/23(金)～9/25(日) 8/10/8(土)～10/10(月) 8/12/10(土)～12/11(日) 8/2/4(土)～2/5(日)	小学校5年生～ 中学校2年生	通年参加 60名